

# 素早い泳ぎに悪戦苦闘



↑ やっとの思いでブリを捕まえ、笑顔がボロリ



↑ 両手で抱え込み急いで浜にあがる参加者

## ブリのつかみ取り大会

8月4日、あづま海水浴場でブリのつかみ取り大会が行われました。大会には、鹿児島ブランドに指定されている「鱈王」を目当てに、町内外から200人以上の親子連れが参加しました。

子ども部では、素早く泳ぎ回るブリに悪戦苦闘する子どもたちが続出し、その子どもたちの勇姿に、保護者からは大きな声援が飛び交いました。中には、生きたブリを初めて目の当たりにして、怖くて泣き出す参加者もいました。

一方、大人の部では、少しでも大きいブリを捕まえようと、手に取ったブリの大きさを見比べては放り出す参加者もいて、観客からは笑い声があがりにぎわいました。

鹿児島市から参加した久保田秀吾君（小6）は「去年に続いて、今年も楽しみにしていた。夏休みの思い出になった」と話し、初めて参加した妹の紗楓さん（小2）は「ヒレが邪魔で捕まえるのが大変だったけど、大きいブリが捕まえられて良かった」と楽しんでいました。



↑ 跳ね上がるブリに苦戦する親子



↑ 子どもらの奮闘を見守る家族